

写真で振り返る 1月・2月の出来事



1/24(日)喜茂別・吹雪チーム 子どもかるた全道大会に出場



余市町総合体育館で開催された後志地区子どもかるた大会に、本町を含む6町村の小中学生が参加し、リーグ戦・トーナメント戦を展開しました。本町からは、中学生の「喜茂別・吹雪」チーム(岡本美優さん、富田光稀さん、内村つぐ美さん)がエントリー。中学生の部で優勝し、2月28日定山溪温泉で開催される全道大会への進出を決めました。中学生最後の試合で悔いのない熱戦となることを期待します。

1/30(土)双葉そば教室で交流を深める

双葉克雪管理センターで、「双葉そば教室」が開催されました。昨年の11月21日に同じ会場で行われた「双葉そば収穫祭」に参加した双葉地区の住民の方々から、札幌の手打ちそばグループ「白花」の人たちに、そば打ちを教えて欲しいとのリクエストが寄せられ、それに応える形で実施されました。双葉地区以外の方も参加し、住民同士の交流の広がりや深まりを感じさせました。教室は、2月と3月にも行われます。



1/17(日)きもべつロックフェスティバルKRF2009が開催

第3回目となる「きもべつロックフェスティバルKRF2009」が、農村環境改善センターで行われました。今回のエントリーは、主催者「69(大人のバンド)」をはじめ、ソロも含めて11組。今年新たに参加したバンドも含めると、地元喜茂別だけではなく、常連となりつつある留寿都、ニセコ、札幌など、ネットワークの広がりを感じます。観客の多くは、家族や友人などです。とてもアットホームな、暖かい盛り上がりとなりました。

1/26(火) 鈴川小学校児童会が公園整備のワークショップ



鈴川基幹集落センター横の街区公園に設置されている遊具が老朽化してきたことから、町ではどのような公園にリニューアルしたらよいか、利用の機会が多い鈴川小学校の児童に意見を求めることにしました。菅原町長他役場の担当が児童会の話し合いと一緒に参加し、子どもたちの率直な意見を聞きました。様々な意見が出されたことから、今後も何度か話し合いながら、地域に愛される公園作りを進めることになりました。

2/3(水)喜茂別保育所で豆まき

喜茂別保育所で、節分の豆まきが行われました。園児たちも心なしか緊張した面持ちで大豆を炒った豆を抱え、鬼の到来を待ちます。遊戯室が突然暗くなり、外から赤鬼と青鬼が乱入し、大きな声を上げて園児たちに襲い掛かります。逃げまわる子に混じって、果敢に豆をぶつける子もいて、会場は豆の嵐。最後は福の神が鈴を鳴らして鬼を追い払い、子どもたちは勝ちどきを挙げます。床の豆をみんなで拾って、年の数だけ食べました。



冬のイベント

2/5(金) 鈴川小学校スキー大会



零下20度の悪天候の中、鈴川小学校スキー大会が行われました。児童一人ひとりが目標を宣言し、大回転競技から始めます。13名の全校児童が次々とポールを回り、全速力でゴールします。次はジャンプ競技、そして雪上運動会でゲームを楽しみ、お昼は体育館に戻って豚汁で体を温めます。午後は、距離競技とリレー競技に挑戦です。吹雪が激しくなる中、家族や地域の方々、最後まで子どもたちに声援を送りました。

2/11(木) 喜茂別会長杯クロスカントリースキーレース



後志管内の主要会場を転戦するクロスカントリースキーレースの喜茂別会長杯が、喜茂別小学校の会場で争われました。管内各町村や札幌、富良野から児童生徒が参加し、学年別にタイムを競いました。本町からは、4年男子の部で永井和生くん、中学女子の部で大西彩水さんが、第1位となりました。また、リレー競技では、喜茂別XCのAチーム(永井祥生君、永井和生君、渡辺恵理奈さん)が第3位となりました。



2/10(水)元気まつり

喜茂別保育所で、第3回の元気まつりが開催されました。保育所では、2月下旬からの引越し準備のため、今年は元気まつりの開催を一旦断念しました。しかし、卒園予定の園児の父母を中心に、ささやかでも開催したいと言う声上がり、急遽父母会主宰で開催することになりました。卒園予定の園児と保護者がアイスキャンドルに火を灯したのち、フォークダンスとパン食い競争が行われ、笑顔いっぱいの元気まつりとなりました。

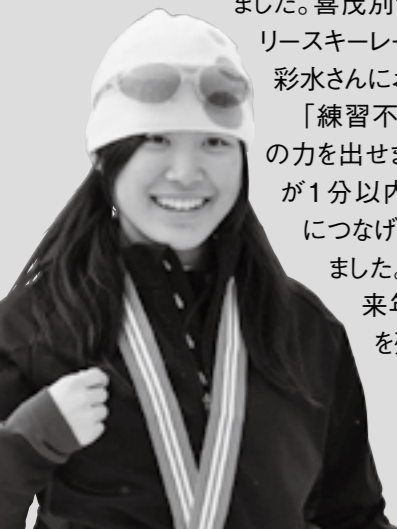
2/12(金)喜茂別小学校スキー大会



喜茂別小学校と鈴川小学校の全校児童による第32回スキー大会が、喜茂別小学校の富士見台スロープとグラウンドで行われました。開会式の後、学年男女別に大回転競技が行われます。まだ慣れずに転んでしまう1年生もいてタイムはそれぞれですが、どの子どもも自分の記録を超えようと果敢に滑ります。身近に応援できるクロスカントリースキーやリレー競技では、観客の盛んな声援を背に受けて、笑顔で力強く走る姿も見られました。

大西彩水さん(喜中2年)が、XC全国大会で47位の好結果

2月4日岩手県八幡平市で行われた全国中学スキー大会で、喜茂別中学校2年生大西彩水さんが、クロスカントリースキークラシカル3キロで47位の好成績を収めました。喜茂別会長杯クロスカントリースキーレースの会場で、大西彩水さんにお話を聞きました。



「練習不足だったけど、自分の力を出せました。トップとの差が1分以内だったので、来年につなげる目標と励みができました。しっかり練習して、来年はもっといい結果を残したい。」

